

インストゥルメンタル音楽と
ドローイングのコラボレーション
ライブパフォーマンス



tAk & Demont ドローイングコンサート

ともにフランス在住のアーティスト、Takuma Shindo 進藤琢磨(音楽)と Adrien Demont アドリアン・デモン(素描)による、新しい形のコラボレーションコンサート。Takuma の奏でるインストゥルメンタル「アンビエント / ポストロック」タイプの音楽と、Adrien による憂鬱、表現出来ない後悔、そして物事の無期限から生じる「物の哀れ」の概念を中心としたドローイング(素描・デッサン)を組み合わせたライブパフォーマンスです。

tAk & Demont プロフィール

Adrien Demont (アドリアン・デモン) 《ドローイング》

フランスのビルヌーブシュロット生まれ。
2005年、ロトエガロンヌの緑の谷を去りアンブレムとボザール美術学校で学ぶ。そこで自身初となるバンド・デジネを出版。
2008年、初の絵本2冊を出版。
スクテラエディション、「Tournesols」「Ballades」を出版。続いて初のグラフィック小説である「Feu de Paille」、「Buck, la nuit des Trolls」「Pépée, la vie sauvage de Léo Ferré」と順に出版。ノブロー、クラフティ、ニコール、オトモへのオマージュ(講談社 / グレナ)など雑誌に定期的に参加。

Shindo Takuma Léo (進藤琢磨レオ) 《音楽》

フランスのボルドー (Bordeaux) 生まれ。日仏の両親のもとボルドーで育つ。
ほぼ独学で90年代後半から様々なノイズとパンクロックバンドで音楽を演奏し始め、2009年にソロプロジェクト“tAk”でインストゥルメンタル音楽の作曲を開始。エレキギターと様々な効果を使って音楽の層と空中上昇を作り出すことによって独自のアンビエント空間を表現するに至っている。
また芸術家であり、彼の得意とする専門はディップペンによる作品制作、そして木版画とリノリウムのプリントを行っている。自身のインスピレーション、スタイルは彼が産まれながらに持つ西洋文化と日本文化の混合によってもたらされたものである。

主催：新潟商工会議所

協力：i-MEDIA 国際映像メディア専門学校 / JAM 日本アニメ・マンガ専門学校 / 新潟・フランス協会 / 古町通五番町商店街振興組合

◎お問合せ 新潟商工会議所 まちづくり支援課 〒951-8068 新潟市中央区上大川前通 7-1169-5階
TEL/025-223-6272 E-mail/tmo@niigata-cci.or.jp

参加申込方法

- ① 専用フォームで
右のQRコードより専用フォームへアクセスの上、申込みください。
- ② 電話で 025-223-6272
- ③ メールで tmo@niigata-cci.or.jp
メールで申込む場合は下記の参加申込書にある必要事項を必ず記載して送信ください。
- ④ FAXで 025-229-1788
下記の参加申込書に必要事項を記載の上、送信してください。



古町漫画映画オデオンとは ...

「オデオン」は、ギリシャ語で「劇場」という意味の言葉で、現在では世界中で劇場や映画館の名称として使われています。

「古町漫画映画オデオン」では、古町通に今も残る映画館の遺産ともいべき国際映像メディア専門学校シアターNEXT1(旧新潟松竹)を会場に、アニメやマンガにまつわる様々なイベントを開催することで、アニメ・マンガの聖地としての「新潟・古町」を改めてブランディングし、新潟が誇る文化等の価値を定着させることを目的としています。

参加申込書	名前	参加希望日	参加人数
		<input type="checkbox"/> 11月17日	(名)
		<input type="checkbox"/> 11月18日	
	電話番号またはメールアドレス		
	お住まい	市	区

ご記入いただいた個人情報は、参加申込のみに利用いたします。